



区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
適切な支援の提供（続き）	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	90%	10%			90%	10%			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	90%	10%							
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	90%	10%							
	⑮ 支援開始前における職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担についての確認しているか	90%	10%							
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%		終了後に出来ない時には、ラインもしくは翌日に話している。					
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%								
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	90%	10%							
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数くみ合わせて支援を行っているか	90%	10%							
	関係機関との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	90%	10%						
㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		100%								
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連携体制を整えているか	30%	60%	10%	医療的ケアが必要な児童がいない。					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	②③ 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解の努めているか	60%	40%		出来ている所と、そうでない所がある。						
	②④ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所島へ移行する場合、それまでの支援内容島の情報を提供する等しているか	90%	10%								
	②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	60%								
	②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		60%	40%		23%	50%	13%			公園やイベント等で地域の子どもが参加する活動を一緒にする機会はあるので、そういった機会を増やしていきたいです。
	②⑦ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		60%	40%							
	②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				100%				迎え時等に今日の様子をよく教えてくれる。	
	②⑨ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	80%	20%								
保護者への説明	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	90%	10%			100%					
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				100%				その都度相談にのってもらい、一緒に考えてもらっています。	



区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
中 時 等 の 対 応 （ 続 き ）	④① どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後デイサービス計画に記載しているか	90%	10%			/	/	/	/		
	④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	80%	20%			/	/	/	/		
	④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	90%	10%			/	/	/	/		
満 足 度	④④ 子どもは通所を楽しみにしているか	/	/	/		81%	19%			・「おひさま最高」と言って楽しく通ってくれている。 ・面倒な日もあるみたいだが、不安に思う事・心配事等相談したり安心出来る場所になっている。	
	④⑤ 事業所の支援に満足しているか	/	/	/		100%				・子ども自身が楽しみにしている事が親として安心感がある。 ・子どもの特性を理解して接して頂けている。	

放課後等デイサービス自己評価の結果を受けて

### 事業所向け

- ③玄関前のみ段差がありバリアフリー化されていないが、人通りが多い為補助具等が設置不可能。従来通り車椅子の利用者さん利用時には2人体制で対応します。
- ⑩17時上がりのスタッフもいる為緊急時には、電話・ラインにて報告している。もしくは、翌日出勤時に皆で申し送りをしています。
- ⑫医療的ケアが必要な利用者が現在いない。
- ⑬コロナの規制が柔軟になった事から、保護者会を開催しましたが仕事の関係で参加出来なかった保護者の方も多かったので、コンスタントに開催していきたいように思います。
- ⑰町内会加入を進めております。そこから、近隣とも繋がりをもっていきたいと思います。  
  
※新たに入社した従業員に対して、まだ全てを周知出来ていなかった為どちらともいえないの評価が増えてしまった事から、全体を通して周知をしていきたいと思います。

### 保護者向け

- ⑮公園やイベントとうで地域の子どもが参加する活動を一緒にする機会があるのでそういった機会を増やしていきたいと思います。
- ⑯コロナの規制が柔軟になった事から、保護者会を開催しましたが仕事の関係で参加出来なかった保護者の方も多かったので、コンスタントに開催していきたいように思います。
- ⑳マスク着用の有無の選択はいつになりますか→一旦外すと再度着用が必要になった時に困難になるとの意見も多く、検討していきます。  
・災害時の受け渡しについての情報が欲しい→早急に保護者様への発信・発行をしていきます。